

## 株主メモ

|         |                                                                          |
|---------|--------------------------------------------------------------------------|
| 決算期     | 3月31日                                                                    |
| 定時株主総会  | 毎年6月                                                                     |
| 配当金受領   | 利益配当金 毎年3月31日                                                            |
| 株主確定日   | 中間配当金 毎年9月30日                                                            |
| 名義書換代理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号<br>UFJ信託銀行株式会社                                         |
| 同事務所取扱所 | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>電話 03-5683-5111 (代表) |
| 同取次所    | UFJ信託銀行株式会社 全国各支店<br>野村證券株式会社本店及び各支店                                     |
| 公告掲載新聞  | 日本経済新聞<br>(なお、商法改正に伴い、決算公告については弊社ホームページ上での開示のみとさせていただきます。)               |

### 将来に関する記述に対する注意事項

本資料には、将来の財政状態及び経営成績に関する記述があります。この前提及び将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化等による一定のリスクと不確実性が含まれていることにご留意ください。

- \* JavaおよびJavaに関連する全ての商標は、米国およびその他の国において米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- \* BREWは、米国QUALCOMM Incorporatedの米国およびその他の国における商標です。
- \* すぐメルは、株式会社サイバードの商標または登録商標です。
- \* 「iモード」「iアプリ/アイアプリ」「iモーション/アイモーション」「FOMA/フォーマ」はNTTドコモの商標または登録商標です。
- \* 「サイバード」および「CYBIRD」ロゴは、株式会社サイバードの商標または登録商標です。
- \* 本誌に掲載されている商品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright © 1998-2002 CYBIRD Co., LTD. All Rights reserved.

## 株式会社サイバード

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20神谷町MTビル

Tel:03-3431-0111 (代表) Fax:03-5408-1200

<http://www.cybird.co.jp/>

## 用語解説

### (\*1) プラットフォーム

各メーカー独自のハードウェア・ソフトウェアの規格を指します。他社メーカーの規格路線と決して変わらず、独自の路線を延ばすさまを、鉄道にたとえた呼び名です。

### (\*2) Java

米国サン・マイクロシステムズが開発した、特定のOSに依存しないプログラミング言語。Java言語で作成されたプログラムは端末側で単独で実行できるので、Java対応携帯電話にダウンロードしたソフトは、電波の届かない場所でも利用できます。

### (\*3) BREW (Binary Runtime Environment for Wireless)

米国クアルコム社の携帯電話向けアプリケーション動作環境。日本のKDDIをはじめ、米国・韓国などCDMA (下記参照) 通信規格を採用する通信事業者向けの端末に搭載されています。

### (\*4) CDMA (Code Division Multiple Access)

同じ周波数帯域の信号を使って、複数の通信を同時に行うアクセス方式。米国クアルコム社が開発。多くのチャンネルを多重化できるため、電波を効率よく使うことができます。

### (\*5) SIM (Subscriber Identity Module) カード

欧州の携帯電話で使われている小型のICカード。メモリーカードではなく、CPU、ROM、RAMを内蔵したカードです。電話番号やユーザーIDなどの情報やアプリケーションが書き込まれています。SIMが欧州携帯電話の標準規格であるのに対し、日本の第3世代携帯電話 (今までの携帯電話を上回る高速回線を使用し、高品質の通話や動画配信を実現したもの) で採用を義務付けられているのが、SIMの上位互換カードであるUIMカードです。

### (\*6) モバイル・ウォレット

携帯電話をクレジットカードや財布として活用するもので、レジや自動販売機で買い物ができます。代金決済も携帯電話を用い、インターネット上で安全かつ簡単に行うことが可能になります。

### (\*7) オペレータポータル

各移動体通信事業者のホームページにアクセスしたとき、最初に表示されるサイトです。検索エンジンやリンク集などが置かれ、ホームページの窓口となるサイトです。

### (\*8) SI (System Integration)

企業などにコンピュータシステムを導入する際、システム構築を行うことを指します。

### (\*9) iアプリ

NTTドコモのサービス名、またはアプリケーションソフト自体の呼称です。ゲームなど、各種ソフトのダウンロードがインターネットからできます。

### (\*10) ezplus

KDDIのJava対応携帯電話向けのサービス名。ソフトのダウンロードのほか、ezplus通信によるリアルタイムの端末間通信が可能です。

### (\*11) USIM (Universal Subscriber Identity Module) カード

日本国内ではUIMと称されています。仏ジェムプラス社製のUIMカードは、世界最初の第3世代携帯電話であるNTTドコモのFOMAにも採用されています。内蔵電話帳など携帯電話内のあらゆる機能と情報にアクセスすることができます。

### (\*12) API (Application Program Interface)

OSの基本的な機能を、アプリケーションソフトが呼び出して利用するための仕様や方法が記述されたプログラムのことです。

### (\*13) プロトコル

ネットワーク上でコンピュータ同士がやり取りをする際のルール (手順) です。

### (\*14) SMS (Short Message Service)

携帯電話で短い文字情報をやり取りするサービス。電子メールとは違ったシステムで、発信したメッセージがいったんサービスセンターで保存され、相手方が受信可能な状態のときに届けられます。

### (\*15) GSM (Global System for Mobile Communications)

ヨーロッパ各国で使えるデジタル携帯電話システムのことです。

### (\*16) CeBIT (Center for Office and Information Technology)

ドイツ・ハノーバーで1950年代から開催されていた事務機器と工業機器の見本市 "Hannover Fair" の分野別ホールのひとつとして1970年に始まったものです。1986年からはIT分野に特化して単独開催となり、現在に至っています。